

教育情報誌

まなびの風



船橋市総合教育センター 〒273-0863 船橋市東町834番地 TEL 047-422-7730

幼児期の教育と小学校教育をつなぐ

架け橋プログラム

小学3年生
小学2年生
小学1年生
5歳児
4歳児
3歳児

架け橋期

坪井小学校とアートチャイルドケア船橋くれよん保育園の交流会

船橋市は「架け橋プログラム」に取り組んでいます

本市では、5歳児から小学校1年生までの2年間を「架け橋期」と捉え、園と小学校の連携を強化しています。「架け橋プログラム」は、子供に関わる大人が立場の違いを越えて連携・協働し、一人一人の多様性に配慮しながら、全ての子供に学びや生活の基盤を育むことを目指すものです。本市では幼児教育施設と小学校の職員と一緒に学ぶ合同研修を開催しています。地域ごとに「架け橋カリキュラム」を作成するなど、子供の学びと発達の連続性を意識した教育活動を実施することを目指し、活動しています。本市教育委員会の研究奨励校に指定されている高根小学校では、入学後1ヶ月間、幼児期に慣れ親しんだ「遊び」を取り入れたり、学校探検を行ったり、他学年で構成する縦割りグループで掃除などを行ったりして、小学校生活に慣れるように支援しています。また、年間を通して生活科の授業を中心に子供の発達と学びの連続性を意識した取組をしています。遊びや生活を通じた学びを基礎に、子供たちが主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していけるよう、校区ごとに取り組んでいます。






「自分たちで学校の中をまわってみよう！」
(高根小学校)

家庭での教育やしつけのこと、子供の学校生活や家族関係のことなどの家庭教育相談を受け付けています。
 ○電話相談 ☎ 047-436-2897(青少年課) 月曜日から金曜日 午前9時から午後4時30分まで
 ○面接相談 月2回実施(要予約) 公民館等で実施

明日の学校をつくりだす児童会・生徒会の「特色ある活動」

船橋市の小・中・特別支援学校では、子供たちが学校生活をより良くするために自ら考え、行動する「児童会・生徒会活動」が活発に行われています。活動の特色は、子供たちが「自分たちの学校を自分たちの手でつくる」を主体的に考え、形にしている点です。特に近年ではあいさつ運動や、ICTを活用したクイズ大会、特技を披露するオーディション形式の発表会、他者の良さを認め合うポジティブな掲示活動など、その内容は多岐にわたります。

これらの活動は、主権者教育の視点を意識して仲間と協力し、合意形成を図るプロセスを通じて、社会に必要な「自主性」や「協働する力」を育む貴重な学びの場となっています。本号では未来の船橋を支える子供たちの「特色ある活動」をお伝えします。

<h3>アイデアボックス</h3>  <p>アイデアボックスを設置し、毎月各学級から委員会活動についての意見を募集しています。12月には意見を基に体育委員会が「綱引き大会」を実施しました!</p> <p>海神南小学校</p>	<h3>あいさつスタンプラリー</h3>  <p>児童会が作成したスタンプラリーの色を塗ってすごろくのように進めます! 途中指定された人や人数にあいさつをする特別なマスがあり、楽しく取り組めます!</p> <p>夏見台小学校</p>	<h3>計画委員会からの挑戦状</h3>  <p>全校児童と一緒に楽しめる「全校レクリエーション」を企画しました! 自分たちでアイデアを出し合い、オンラインでクラス対抗の「金杉台小学校クイズ」を開催しました!</p> <p>金杉台小学校</p>
---	---	---

<h3>東っ子あったかハートプロジェクト</h3>  <p>「いじめ0 みんなが明るい笑顔あふれる 東小」という児童会のスローガンのもと、各学級自分たちができる取組を考え、いじめのない学級・学校を目指しています!</p> <p>行田東小学校</p>	<h3>前原パフォーマンスフェス</h3>  <p>運動や音楽などの発表者を募りオーディションから審査、当日の運営までを自分たちで行っています。発表者はもちろん企画する側も「自ら進んで活動できる場」を作ることで、一人一人の自主性を大切に育てています!</p> <p>前原小学校</p>
---	---

<h3>9月</h3> <p>計画委員会ポスター作成</p> <p>生徒会役員選挙</p>	<h3>10月</h3> <p>音楽会司会進行 赤い羽根共同募金</p> <p>児童集会 企画運営</p> <p>卒業を祝う会 司会進行</p>
---	--

<h3>11月</h3> <p>生徒会役員を任命</p> <p>体育祭・合唱祭 任命式</p>	<h3>12月</h3> <p>募金の呼びかけ</p> <p>感謝の気持ちを込めた会になるように</p>	<h3>1月</h3> <p>あいさつ運動</p> <p>児童会役員が昇降口前に立ち、あいさつをすることで学校全体を活気づけています!</p> <p>高根台校舎</p>	<h3>2月</h3> <p>卒業式 3年生を送る会 企画運営</p> <p>生徒会長送辞</p>	<h3>3月</h3> <p>いちよう祭</p> <p>年に一度の学校祭(販売会)に向けて、中学部と高等部の生徒会でスローガン決定や集会運営を行います。「いちよう祭」を盛り上げるため、メンバー全員で様々な企画を考え、各作業班と連携して活動しています。</p> <p>金堀校舎</p>
---	--	--	---	---

船橋小学校の児童会活動

<p>児童会長あいさつ</p> <p>入学式</p> <p>4月</p>	<p>運動会司会進行</p> <p>5月</p>	<p>募金の呼びかけ</p> <p>緑の募金</p> <p>6月</p>	<p>あいさつバッジ製作</p> <p>あいさつ運動 1年生を迎える会 司会進行</p> <p>7月</p>	<p>船橋小学校計画委員(児童会)</p> <p>8月</p>
--------------------------------------	--------------------------	--------------------------------------	--	---------------------------------

船橋中学校の生徒会活動

<p>入学式 新入生説明会 企画運営</p> <p>4月</p>	<p>生徒総会</p> <p>5月</p>	<p>壮行会</p> <p>6月</p>	<p>部活動の最後の大会に向けて全校で生徒を応援!</p> <p>7月</p>	<p>9月</p>
--	-----------------------	----------------------	---	-----------

特色ある取組

<h4>あいさつ運動</h4> <p>生徒会長あいさつ委員会活動紹介</p> <p>「日本一あいさつのできる学校」を目指し活動しています! 火曜日と木曜日の朝、本部役員が昇降口に立ち、登校する生徒全員と元気なあいさつを交わします。</p> <p>旭中学校</p>	<h4>先生との座談会</h4> <p>学校生活のルール策定、いじめ撲滅イエローリボン活動、with us(意見箱)に寄せられた意見の相談などを行い、生徒会中心となって、生徒の過ごしやすい環境を先生たちに伝え、整えています!</p> <p>三宮中学校</p>
---	---

特色ある取組

<h4>団結祭</h4> <p>生徒会が企画運営! 縦割り班で校内のボール探しに挑戦! 異学年で力を合わせ、互いを理解し支え合う集団として成長することを目標とする行事です。</p> <p>飯山満中学校</p>	<h4>試験管を埋め尽くせ! キラキラ発見キャンペーン</h4> <p>素敵な行動を見つけたら報告! 人数分のシールを試験管ポスターに貼り、クラスで競い合います。優勝クラスには賞状を贈呈。みんなの「良さ」で試験管いっぱいにし、学校を笑顔にしています!</p> <p>古和釜中学校</p>	<h4>全校レク</h4> <p>全校の絆を深めるレクを企画・運営しています。学年を超えた交流で、学校全体が一体感と笑顔に包まれる活動を行っています。</p> <p>小室中学校</p>
--	---	--

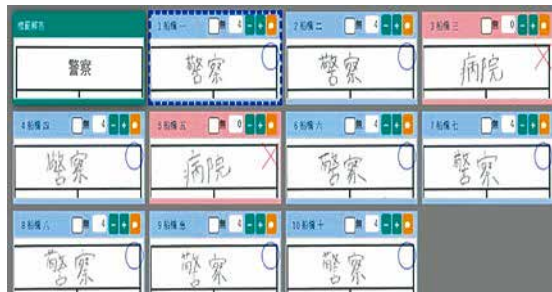
デジタル採点システム運用開始

～採点業務をデジタル化して子供たちと向き合う時間を確保～

本市では、市内すべての市立中学校26校にデジタル採点システムを導入し、令和7年9月から運用を開始しました。定期試験の採点業務をデジタル化することで、採点や試験の分析に費やしていた時間を大幅に軽減し、子供たち一人一人と向き合う時間を確保します。

本システムは、事前に白紙の解答用紙や模範解答を登録し、テスト後に生徒の解答用紙をスキャンして取り込むことで、AIが自動で採点します。自動採点は、選択問題のみとなり記述問題は自動採点できませんが、全生徒の同じ設問の解答を画面に一覧で表示することができるので、効率的に採点することができます。さらに、従来は手作業で行っていた点数の集計も自動化されるため、人為的ミスを防ぐことに加え、大幅な時間短縮を実現します。また、テスト毎に正答率などの分析データも自動生成できるため、クラスや個人単位での学習課題の把握が容易となり、授業や試験後の振り返りをより充実させることが可能となります。

本市では、今後もICTを活用した教育環境の整備に努めていきます。



記述式の採点例

デジタル採点システムを使った先生の声

七林中学校
(情報活用能力の育成研究校)

採点にかかる時間を大幅に削減できる点が最大の魅力で、実際に採点時間が半分になったという声も職場で増えています。各問の正答率が把握でき、返却時の解説や指導に充てる時間の余裕が生まれました。観点別集計やExcel出力により成績処理も効率化され、授業改善を学校全体で支える有効なツールだと感じています。

令和7年度文部科学大臣
優秀教職員表彰受賞者



全国の国公私立学校の教職員組織で、学校教育における教育実践等に顕著な成果を挙げたとして、文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞されました。



【数学科の研究推進：若手職員の育成】
宮本中学校
主幹教諭 永井 恵

わが校の給食自慢レシピ 三山東小学校編 『ボラの香草パン粉焼き』



材料 (4人分)

- ボラ(50g) …………… 4切れ(200g)
- 白ワイン(下味用) …… 小さじ1(5g)
- 小麦粉 …………… 大さじ1(6g)
- ④ 豆乳 …………… 大さじ1強(18g)
- パン粉 …………… 適量
- ⑤ パジル(みじん切り) …… 少々
- ⑤ パセリ(みじん切り) …… 少々
- ⑤ にんにく(みじん切り) …… 少々
- ⑤ オリーブオイル …… 大さじ1(12g)
- ⑥ 中濃ソース …………… 大さじ1(12g)
- ⑥ 三温糖 …………… 小さじ1(3g)
- ⑥ ケチャップ …………… 大さじ1(15g)

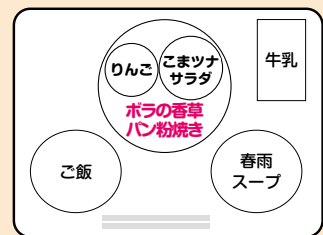
作り方

- ① ボラを下味用の白ワインに30分以上漬ける。
- ② 中濃ソース、三温糖、ケチャップを混ぜ、酸味が飛ぶまで火にかけ、ソースを作る。
- ③ Aを混ぜたものを①に塗る。
- ④ ③にBを混ぜた香草パン粉をつけ、鉄板に並べる。
- ⑤ オリーブオイルをかけて、予熱したオーブンでこんがり焼き色がつくまで焼く。
- ⑥ ⑤に、②のソースをかけて完成。



レシピ紹介

船橋でよく獲れる出世魚のボラ。かつては江戸前の味として親しまれてきましたが、現在は市場価値が上がらず「低利用魚」と呼ばれています。この状況を変えようと、市内では栄養士が理解を深め、令和5年度から小・中学校等の給食で船橋産のボラを導入しました。三山東小学校でも月に1回程度、地元の低利用魚を提供しています。今回紹介する「香草パン粉焼き」は、白ワインや香草、ソースを使い、サクサクの食感でおいしく食べられるよう工夫した自信作です。魚が苦手な子も思わずおかわりしたくなる人気メニューを、ぜひご家庭でもお楽しみください。



三山東小学校 栄養教諭 松江 美子